

ステレオグラム表示体及びその製造方法

[シーズ提供元：株式会社ナンゴー]

活用企業イメージ

- ・ノベルティグッズ業界
- ・インテリア関連業界
- ・壁紙メーカー
- ・布・繊維加工業界
- ・製菓関連業界
- ・テーマパーク、アミューズメント業界 など

技術内容

・ステレオグラムを立体造形で表現する技法。紙などの平面印刷物でのみ可能であったステレオグラムを、当シーズにより、あらゆる素材に凹凸をつけ実現。表面の凹凸の陰影を眺めることで、左右の目の視差により空間上に立体図（隠し絵）が浮かび上がる。



※ステレオグラムとは・・・眼の焦点を意図的にずらして眺めることで、単なるパターンに見える模様から、イラストなど全く別の絵が浮かび上がってくるトリックアートのひとつ。

技術の特徴

- ・このステレオグラム表示体は凹凸の陰影によってステレオグラムを実現しているため、金型として成形加工を行うことで、凹凸が再現可能なあらゆる素材にステレオグラムが実現でき、また容易に複製を作ることができる。成形加工としては、真空注型、射出成形、熱成形、中空成形、圧縮成形、電気鋳造などへの展開が可能。
- ・ロール軸形状への加工が可能になったことで、エンボス加工でもステレオグラムが再現可能。

開発の経緯

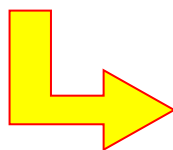
- ・2次元のステレオグラムを切削技術により立体的に表現できないか幾度かの試作を重ねながら完成させた。エンボス加工により異素材でのステレオグラムを実現するため、ロール軸形状の曲面に凹凸をつける加工技術も開発。

活用例

当シーズの活用企業
(ライセンス)



- ・金属加工会社
- ・樹脂加工会社
- ・切削加工会社 など



- ①加工サービスの販売
(ノベルティ企画や金型事業への活用等)
- ②製品販売 (一品もののオブジェ等)



電気鋳造によるノベルティ用商材→小物等に貼り付けることができる。



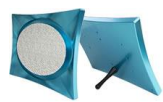
エンボス加工により紙や布に凹凸を転写→壁紙などのインテリア商品への活用



テーマパーク、アミューズメント業界では、壁面等に本技術の凹凸を活用することで、待ち時間の暇つぶしに活用できる。ロコミ・集客効果も期待できる。



金型を提供することで様々な商品へと展開可能→製菓グッズや雑貨等



一品もののオブジェ贈答用や記念品に。



～動画で活用事例のご紹介～

<https://youtu.be/C532uQIPDII>

弊社における開発事例

- ・射出成形による樹脂タイルの量産化、メッキ電鋳技術による銅板の量産化、真空中型にてシリコン型の試作製作、圧縮成形による合成皮革への転写、スポンジ材による教材マットの試作済。

活用への補足・提供条件等

- ・技術の確立段階：実用化実績なし
- ・ライセンス出来ない分野：特になし
- ・技術の提供形態：ライセンス提供
- ・契約金
契約一時金＋ランニングロイヤリティ：別途協議
- ・ノウハウの提供：別途協議
- ・製造販売：別途相談可
(サイズ：スマートフォン程度～A3程度。左右の視力差が大きい場合、隠し絵を視認できない可能性がある。視認が難しい方へのサポートとして、見やすくするメガネを作成。)

特許情報

特許番号：特許第5121082号
登録日：平成24年11月2日
出願日：平成24年2月9日
名称：ステレオグラム表示体及びその製造方法
権利の残存年数：10年(令和14年2月迄)

その他関連情報

国際規格 ISO9001:2015、
ISO14001:2015 の認証を
取得しています。